



高中だより

平成29年6月13日

6月号

杉並区立高井戸中学校

杉並区高井戸東1-28-1

<http://www.suginami-school.ed.jp/takaidochu>

教育目標 ゆたかな人 ねばり強い人 たくまい人 よく考える人

参加することに意義がある

校長 萩原 正己

表題の「参加することに意義がある」とは、1908年のロンドンオリンピックの時に、教会のミサで語られた言葉です。その頃、アメリカとイギリスは対立が絶え間なく起こり、双方の国民の感情は大変悪化していました。

その時のIOC会長クーベルタンはこのミサで語られた言葉を取り上げ、次のように語ったそうです。「勝つことではなく、参加することに意義があるとは、至言である。人生において重要なことは、成功することではなく、努力する事である。根本的なことは、征服したかどうかにあるのではなく、よく戦ったかどうかにある。」

そのこととは全く違った意味で「参加することに意義がある」ということを実感した場面を、私は少なくとも3回以上オリンピック、パラリンピックで目撃しました。

その内の一つは水泳でした。その選手の国ではまだ水泳があまりスポーツとして普及していなかったにもかかわらず、彼は代表としてオリンピックの大会に出場しました。第一予選、他の国の選手がとっくにゴールしているにもかかわらず、彼はまだ50メートル以上泳がなくてはなりません。最後のターン、緊張と疲れのためか、もともと怪しかった泳ぎのフォームが更に怪しくなります。あと、15メートル付近では泳いでいるのか溺れているのか判らないような状況。会場の拍手は手拍子となり、疲労困憊でゴールした彼は万雷の拍手に包まれていました。私の中にも感情が突き上げてきたのを覚えています。

もう一つは陸上です。イスラム教の女性がスカーフを被り、スポーツをする服装とはほど遠い服装で出場したのを見ました。戒律の厳しい国では公立学校で女子生徒が体育の授業を受けることさえ認められていないといえます。結果は勿論あまりにも差が開いた最下位となりました。それでも、この人にとって、この人の国の女性にとって、彼女が参加することに意義があるのだと実感した場面でした。

そして、車いすによる陸上競技。今や競技のための車いすの開発は、各国でしのぎを削る競争となっています。速く走るために特化した車いすは前輪がぐっと前に飛び出しており、流線型のフォルムはまさにスピードが出そうに感じます。しかし、その選手の車いすはそういう車いすではありませんでした。街なかで時々見かける、ごく普通のありふれた形の車いすが彼の陸上競技の相棒だったのです。どの国の選手だったのかも覚えてはいません。でも、彼の国の身体に不自由のある全ての人々にとって、やはり彼が参加することに意義があるのです。イスラムの女性も、普通の車いすの選手も最初の一歩を踏み出すための大切な大切な出場だった筈です。

高井戸中でも体育大会がありました。殆ど学年全員で最後のクラスと一緒にゴールしたムカデ競争。選抜リレーの直前、チームではなく出場選手全員で円陣を組み、エールを交歓した姿など、高井戸中らしい場面を沢山目の当たりにし、それは多くの人の琴線に触れ、心に刻んだことと思います。まさに「根本的なことは、征服したかどうかにあるのではなく、よく戦ったかどうかにある。」ですね。

お疲れ様。終わったときの、君たちの満足した顔が最高の宝物でした。

気持ちを合わせ



ザ・円陣!

7月の予定

月日	曜日	給食	行事予定
1	土		
2	日		
3	月	○	2年職場体験始 朝礼
4	火	○	3年修学旅行始
5	水	○	
6	木	○	修学旅行終
7	金	○	職場体験終
8	土	×	地域環境学習(1年) 出前授業(3年) キャリアガイダンス(2年) 引き渡し訓練
9	日		
10	月	○	救命救急講習 専門委員会 中央委員会 ⑥カット
11	火	○	⑥カット
12	水	○	
13	木	○	学びの教室校外学習
14	金	○	⑤ICT公開授業 ⑥保護者会
15	土		
16	日		
17	月		海の日
18	火	○	⑥カット
19	水	○	美化活動
20	木	×	終業式 安全指導
21	金		夏期休業日始 教育相談始 パワーアップ教室始
22	土		
23	日		
24	月		
25	火		
26	水		
27	木		パワーアップ教室終
28	金		
29	土		
30	日		
31	月		

体育大会クラス応援旗コンテスト

五月場所で高安関がみごと大関に昇進を決め、その伝達式の口上で「正々堂々」と述べました。高安関の相撲に対する姿勢を素直に表した言葉だと思いません。

体育大会のもう一つの目玉。各クラスが協力して作る応援旗です。それぞれのクラスが、その心意気をいかに表現するか？クラスの色で、テーマに決めたイラストで……。そして、多分辞書を引いて探した「似合いの故事成語や慣用句」。言葉に込めた気持ちがクラス旗からも読み取れます。こういう機会に故事や慣用句、諺から、人の生き方を学ぶ。それも学習というものでしょう。

出来映えもすばらしいですが、その制作過程にもドラマがあったと聞いてます。よく頑張りました。

保護者の方々にもたくさん投票していただき、ありがとうございました。



1年生 優勝A組
C組



B組
2位D組



2年生 2位A組
C組



B組
優勝D組



3年生 A組
2位C組



B組
優勝D組

